

ずかん あな
のぞく図鑑 穴
気になるコレクション



みやた たまき
宮田 珠己/編・著
小学館〔454〕

穴があればのぞいてみたくなりませんか。世界には自然にできた、動物や鳥が作った、人間が掘ったものなどたくさんの穴があることに気が付きます。

山口県には、秋芳洞^{あきよしどう}という大きさが10kmを超える大きな穴があります。また、アメリカのイエローストーン国立公園には活動中の火山の穴があります。50mも熱水を噴き上げる間欠泉^{かんけつせん}という現象^{げんしょう}により中心は青く透明^{とうめい}です。

おもしろ
面白^{おもしろ}そうな穴を見つけたらその穴の正体を知りたくなります。

人間になりたかった犬



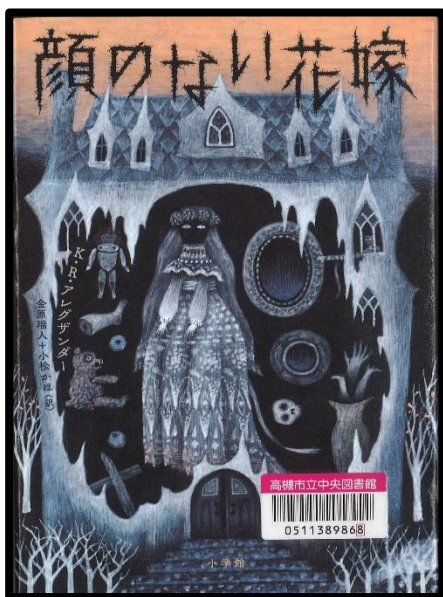
いまにし のりこ
今西 乃子/作
ふくだ いわお
福田 岩緒/絵
新日本出版〔913イマ〕

けんどう
犬童^{けんどう}神社の白い犬シロは、今日も人助けに励んでいます。白い犬、それも「人間を救った犬」だけが人間に生まれ変われるからです。

もといぬ ぐうじ
元犬^{もといぬ}の宮司^{ぐうじ}から、人間の少年^{すがた}に姿を変えて修行するよう言われ、シロは史郎^{しろう}として小学校に通います。そこで出会った春樹^{はるき}にはなにか悩みがある様子。シロは相談にのり、命をささげて春樹を救いますが、生まれ変わったのはまた犬でした。

本当に救うとはどういうことなのか、シロと一緒に考えてみませんか。

顔のない花嫁^{はなよめ}



K・R・アレグザンダー/作

かねはら みずひと こまつ
金原 瑞人・小松 かほ/訳

小学館〔933アレ〕

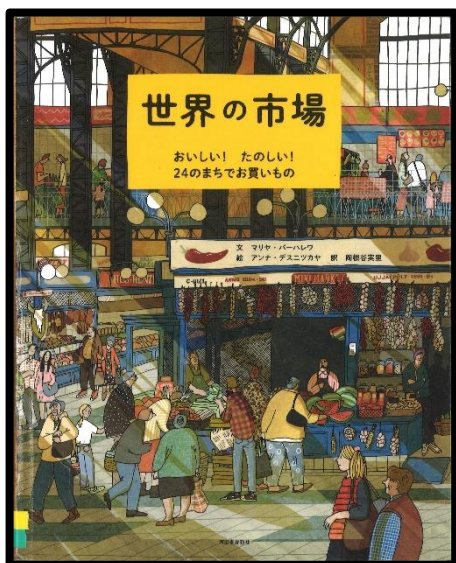
ぼくには、だれよりも得意なことがある。それはお化け屋敷をつくること。毎年、チームのみんなとお化け屋敷コンテストに出場し、ぼくは、そのための怖いしかけをあれこれ考える。

ある日ぼくは、コンテストの会場である屋敷の地下室で、花嫁姿^{すがた}のマネキン^{あやまこわ}を誤って壊してしまう。そのせいなのか、周りで不可解なことが起こりはじめる。

ゾクゾクとするホラーなお話のなかで、ぼくとチームのみんなの絆^{きずな}がうかがえます。

世界の市場

おいしい！ たのしい！ 24のまちでお買い物



マリヤ・バーハレワ/文

アンナ・デスニツカヤ/絵 おかねや みさと
岡根谷 実里/訳

BL 出版〔エ〕

市場に行ったことはありますか。野菜や肉、魚などの食料が売られているところです。大昔からこの世にあり、ほんの100～150年前までは、市場は食料を買うことのできる唯一^{ゆいいつ}の場所でした。現在では、スーパーやオンラインでも買い物ができますが、市場は大事な意味を持っています。

世界各国の市場へ出かけてみよう。日々の買い物のようすや解説から、そこで暮らしている人たちの生活を知ることができます。

見開きで描かれたイスラエルの市場に、犬はどこにいるかな？ 探し絵もしながら、市場探検にいきましょう！